人間社会学群の教育課程モデル

人間社会学群入学

国際言語文化学類	現代法律学類	産業経営学類
卒業単位	卒業単位	卒業単位
124単位以上	124単位以上	124単位以上
全学共通科目	全学共通科目	全学共通科目
10単位以上	20単位以上	20単位以上
専門教育科目　106単位以上	専門教育科目　100単位以上	専門教育科目　96単位以上
学群共通科目	学群共通科目	学群共通科目
14単位以上	14単位以上	14単位以上
学類専門基礎科目	学類専門基礎科目	学類専門基礎科目
16単位以上	20単位以上	16単位以上
国際言語文化学類系　10単位以上含む	現代法律学類系　14単位以上含む	産業経営学類系　16単位以上含む
学類技能科目	学類技能科目	学類技能科目
27～32単位以上	14単位以上	14単位以上
学類専門科目	学類専門科目	学類専門科目
28～34単位以上	40単位以上	40単位以上
他学類の学類専門科目 4単位以上含む	他学類の学類専門科目 4単位以上含む	他学類の学類専門科目 4単位以上含む
演習科目	演習科目	演習科目
12単位以上	12単位以上	12単位以上

現在の国際社会は交通の発達や通信手段の普及により、複雑で多様な価値観をもつ多くの異文化が間近に接近し合うグローバル社会となった。このような社会の中では、コミュニケーション能力に優れ、多くの人々と互いに分け隔てなくしなやかに共生し、国際社会への洞察力と地域社会への愛着を兼ね備えた人材が求められる。

国際言語文化学類では、自らの言語・文化のみならず、様々な他の言語・文化の学修・修得を通して、国際的視野に立つ教養人を養成する。

高度情報化、グローバル化、多文化共生で表現される複雑な現代社会では、様々なかたちで人及び集団の利益衝突が生じ、衝突の原因を探り、問題を整理し論理的に考え、自ら行動を起こし、合理的に解決する力（「考・動・力」）を身につけた「リーガルマインド」をもった人材が求められる。

現代法律学類では、教養、法律学及び政治学に関する専門的知識を授け、的確で柔軟な法的判断能力及び実際的な問題解決能力を備えた、現在及び将来にわたり社会に貢献することのできる人材を養成する。

今日、社会の高度化、複雑化に伴い、社会の求める人材が多様化し、学生自身の目指す方向も多様化している。学生が将来の進路を見定め、社会・ビジネスに必要な知識・スキルを適切に修得させることができるように、産業経営学類では、経済経営、医療産業、スポーツ産業、会計・情報など、社会・ビジネスで必要となる分野の多くを揃えている。そこでは、教養と専門知識を授けるとともに、自ら問題解決能力を有し、高い倫理性と責任感を持って判断し行動できる人材を養成する。